



# 紋小の子

令和6年度  
学校便り  
9月30日発行  
NO.7

令和6年度 学校教育の重点キーワード『つなぐ』 つながりを見つめて自分の幸せと社会の幸せをつなげよう

## 命を守る ～ 交通安全 ～

紋別市立紋別小学校長 大岩 芳江

秋の交通安全運動で、今年も地域の皆さんが子供たちの登校指導に関わってくださっています。ありがとうございます。

さて、昨年の4月から自転車使用時のヘルメット着用が努力義務となりました。オホーツク管内でも、数年前に小学生が自転車で走行中、転倒し、頭部をぶつけて死亡するという事故が起きたことがありました。一方、歩行者にぶつかり相手にけがをさせた場合、自転車側の過失が問われるケースも少なくありません。その場合、損害賠償責任は保護者が負う事にもなりかねません。

自転車はルールを守って使用するのはもちろんですが、自分の身を守るためにも、怪我をさせてしまうかもしれない相手のためにも、ヘルメットの着用、保険に加入する等の安全に対する措置は必要です。ぜひ、ご家庭で検討してみてください。

また、これから徐々に日暮れが早くなる季節です。暗くなる前に帰宅するよう家庭での約束事を見直して、子供の安全に努めましょう。

9月は、6年生にとって、修学旅行や中学校における授業体験など、心に残る出来事が多くあった月でした。修学旅行では、礼儀正しい事はもちろん、お互いの気持ちを思い合った場面が多くみられました。小学校生活もあと半年です。自分を磨いて大きく成長してほしいと思います。

紋別小学校 金管バンド  
11月に大阪で行われる全国大会へ

9月23日に苫小牧市で行われた北海道小学生バンドフェスティバルにおいて、金賞を獲得し、全国大会に進出をきめました。いつも応援をありがとうございます。



### 給食試食会実施

この日のメニューはキーマカレーでした。参加者からは、「とてもおいしかったです。」「容器も紋別市らしいものでとてもかわいらしい。」「地元の食材などを使っていて良いなと感じました。」等、好評をいただきました。また、給食センターの様子をみてもらいました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。





## 学校からのお知らせ

- ◎ 参観日に合わせ、15日(火)、18日(金)、22日(火)に地域参観日を行います。いろんな学年の学習の様子をご覧ください。9月19日(木)に配付した文書をご確認の上、申込をお願いいたします。なお、お子さんの授業参観や懇談、学級レクに参加される場合には、申し込みは不要です。
- ◎ 熱中症対策のため、夏の間、水筒の中身でスポーツドリンクを持参可能としてきましたが、10月以降は、水、茶となります。

## PTAからのお知らせ

- ◎ 今年も厚生部のPTAレクリエーションが行われます。  
 日時 10月19日(土)  
 9時30分から12時頃まで  
 場所 落石アリーナ  
 落石町7丁目1-3  
 種目 モルック  
 準備 上靴・飲み物
- ◎ 10月26日(土)に、環境部の秋のクリーン作戦が予定されています。詳細につきましては、後ほど配付される文書をご覧ください。

## 新しい職員を紹介します

教諭 <sup>きらほ</sup> 櫻庭 <sup>つみ</sup> 乙未 先生

2学期からことばの教室の教諭として勤務している櫻庭乙未と申します。約8年前に紋小に勤務していたことがあるので、懐かしさあり、新しい発見もありの毎日です。どうぞよろしくお願いいたします。

9月30日現在

児童数 268名  
 PTA戸数 205戸



# 10月の行事予定



日	曜	行 事 内 容
1	火	就学時健診(1・2年午前授業)
2	水	校舎外清掃
3	木	B日課2年校外学習
4	金	開校記念日(132年目)
5	土	
6	日	
7	月	B日課 委員会活動① 3年社会科見学 2計測・視力検査(1年)
8	火	全校朝会(任命式)3年社会科見学 子どもサミット(4~6年)2計測・視力検査(2年)
9	水	SC来校 2計測・視力検査(3年) フッ化物洗口
10	木	B日課 2計測・視力検査(4年)
11	金	海上保安庁来校(海保カレーの日) 2計測・視力検査(5年)
12	土	
13	日	
14	月	スポーツの日
15	火	低学年参観日 地域参観日① 2計測・視力検査(6年)
16	水	フッ化物洗口
17	木	B日課 SSW来校 クラブ⑤
18	金	中学年参観日 地域参観日②
19	土	PTAレク(厚生部・落石アリーナ)
20	日	
21	月	B日課 委員会活動②
22	火	高学年参観日 地域参観日③ 全校朝会
23	水	フッ化物洗口
24	木	B日課 クラブ⑥
25	金	後期児童総会
26	土	秋のクリーン作戦(環境部)
27	日	
28	月	B日課 クラブ(反省)
29	火	
30	水	SC来校 フッ化物洗口
31	木	B日課

帰宅時刻は17:00です



# 「いじめ」は絶対に許さない！

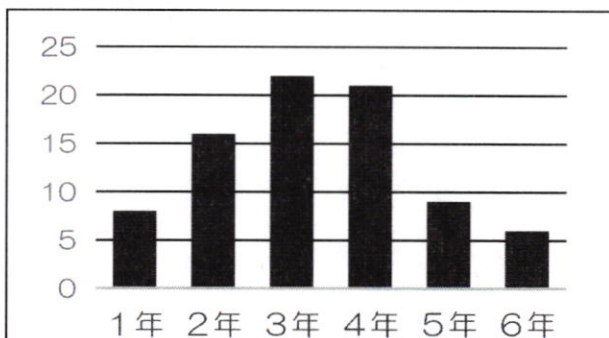


6月に1回目のいじめアンケートを実施しました。すべての児童が「いじめは、決して許されない」ことを理解し、安心して学校に通い、楽しい学校生活を送ることができるよう、学校では『紋別小学校いじめ防止基本方針』に基づき、日々指導に取り組んでおります。

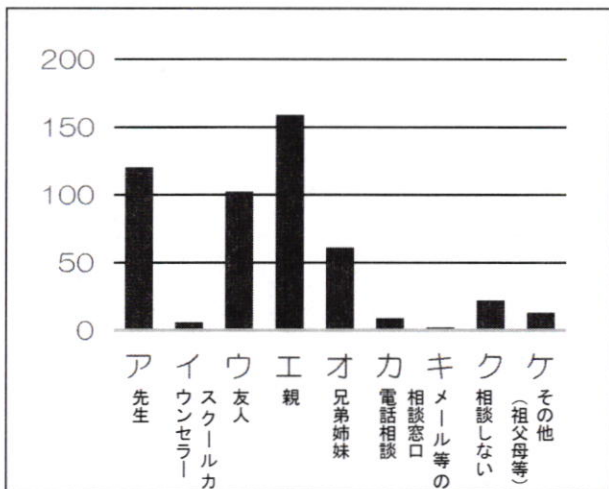
アンケートにあった「いじめ」は、大きな問題にならないうちに解決し、現在注意深く見守っているところです。他にも様々なトラブルはありますが、ご家庭の協力のもと迅速な対応ができるよう取り組んでおります。学校では、子どもたちの出すサインを見落とさないようにしていますが、ご家庭でお気づきのことがありましたら、ぜひご連絡ください。

いじめアンケート（6月実施）から

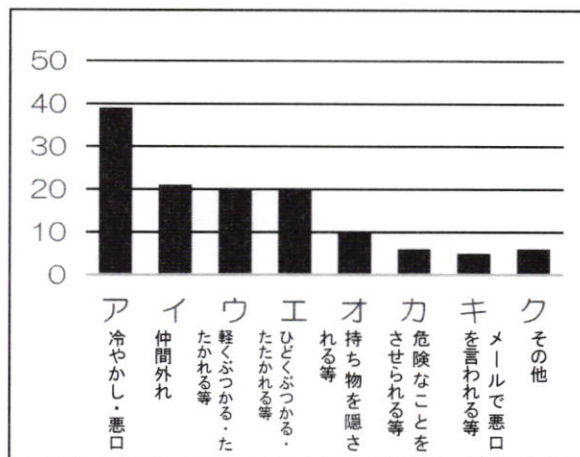
○4月からきょう（いじめアンケート実施日）までにいやな思いをしたことがありますか。



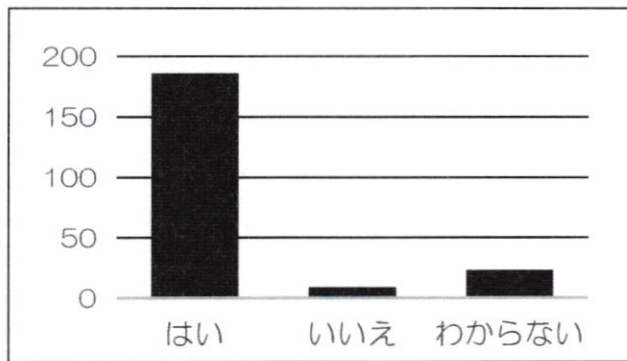
○だれに相談しますか（複数回答あり）



○どんなことをされましたか。（複数回答あり）



○いじめはどんなことがあってもゆるされないことだと思いますか。



アンケートの集計結果から

- ・アンケートで子供たちから寄せられた事案には、個別に聞き取りを実施し対応しております。
- ・「一時的なもの」「軽い悪ふざけ」などであってもいじめられた児童の立場からみて、いじめとみなすことになっています。
- ・学校全体では、「ひやかし・悪口」が多くなっています。言葉遣いの悪さや、口調の強さから、意識せずに相手に嫌な思いをさせているケースが見られます。
- ・「ぶつかる・たたかれる」については、カッとなってつい手が出てしまったり、じゃれ合いからエスカレートする状況が見られます。
- ・友達とのつながりを見つめることができるよう、『感謝』を中心に教育活動全体を通して道徳教育を行い、望ましい言葉遣いや気持ちのコントロール等について指導していきます。
- ・オンラインゲームでの言葉のやり取りで嫌な思いをした児童がいます。後期には、子供サミットや、警察の方をお招きした授業などを行います。情報モラルの授業などを通して学校で指導していきますが、ご家庭でも指導をお願いいたします。
- ・『誰にも相談しない』を選択する児童がいます。いじめで悩んでいないために相談しないを選択している児童もいますが、『困ったことがあっても、誰にも相談できない』という児童もいます。自分一人で抱え込まず、身近な人に相談することを改めて指導していきます。
- ・今後も子どもたちが安心して楽しく学校生活を送れるよう、いじめの未然防止と早期発見、解決に努め、ご家庭と連携しながら取り組んでいきます。

※ご不明な点がございましたら、ご遠慮なく学校にお問い合わせください。 教頭（23-5135）



## 主な相談窓口（北海道）① 小学生・小学部生用（令和6年4月）

名称	所管等	電話番号	受付	概要
子ども相談支援センター (24時間子供SOSダイヤル)  (メール相談)	北海道教育委員会 (文部科学省)	0120-3882-56 (0120-0-78310)  sodan-center@hokkaido-c.ed.jp	毎日24時間対応	いじめ、不登校、友人関係、親子関係、性的マイノリティ、性暴力の被害、家庭の事情で自分の時間がとれない、ヤングケアラーに関する事など、様々な悩みを相談できます。
児童相談所虐待対応ダイヤル「189」	北海道保健福祉部 (厚生労働省)	189 (いちはやく)	毎日24時間対応	虐待の疑いがあるなど、虐待に関する悩みを児童相談所に通告・相談できます。
親子のための相談LINE	北海道保健福祉部 (厚生労働省)		平日9:00～17:00	いじめ、不登校、ヤングケアラー、虐待など様々な家族・家庭の相談ができます。
北海道いのちの電話	社会福祉法人 北海道いのちの電話	011-231-4343	毎日24時間対応	様々な悩みを相談できます。
子どもの人権110番	法務省	0120-007-110	平日8:30～17:15	いじめ・体罰等について、法務局職員・人権擁護委員に相談できます。
チャイルドラインほっかいどう	認定NPO法人 チャイルドライン支援センター	0120-99-7777	毎日16:00～21:00 (12/29～1/3除く)	18歳までの子どもが電話・チャットで様々な悩みについて相談できます。
少年サポートセンター 「少年相談110番」	北海道警察	0120-677-110	平日8:45～17:30	いじめ・犯罪等の被害に悩む子どもやその家族が警察に相談できます。
こころの電話相談	北海道立精神保健福祉センター	0570-064-556	平日9:00～21:00 土日祝10:00～16:00	様々な悩みを相談できます。
北海道こころの健康SNS相談	北海道保健福祉部		平日、土曜日 18:00～22:00 日曜日 18:00～翌朝6:00	日常生活や学校生活に関する悩みを相談できます。
性暴力被害者支援センター 北海道 (SACRACH さくらこ)	北海道、札幌市	050-3786-0799 または #8891  sacrach20191101@leaf.ocn.ne.jp	平日10:00～20:00 (土日祝祭日、12/29～1/3除く)	子どもや大人が性暴力の被害について相談できます。
北海道ヤングケアラー相談サポートセンター	北海道保健福祉部	0120-516-086 (電話) hokkaido.young.carer2022@gmail.com 080-9612-1247 (SMS専用) facebook.com/hokkaido.young.support (Facebook) @youngcarer2022 (X 旧:Twitter)	開設時間 平日 8:45～17:30	ヤングケアラーに関する相談ができます。